

2025年3月期 第2四半期決算を終えて

ステークホルダーの皆さまには、日頃より、アルコニックグループの企業活動に格別のご理解、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

2025年3月期 第2四半期決算を終えて、ステークホルダーの皆さまに私の所感をお届けするにあたり、まずは「統合報告書2024」が刊行されたことをご報告いたします。ご高覧いただけますと幸いです。

さて、今年度上半期決算を振り返ると、相場上昇等の影響もあり、今のところ業績は堅調に推移していることから、増配を決めましたが、足元の事業環境には欧米や中国経済の減速に基づくリスクが存在しております。これらのリスクをしっかりと見極めつつ、これからは、当社の強みを活かし採算性をこれまで以上に重視していく必要があります。「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」として、当社の資本コストをベースに、キャッシュフローをしっかりと生み出す事業に改めて集中する姿勢を徹底することにより、株主の皆様のご期待に応えて参ります。

それを体現する事例として、当社はサーキュラーエコノミー事業に注力しています。来年2025年1月には、福岡県北九州市で大規模なリサイクル拠点が開業します。この拠点は、非鉄金属の再資源化を担う企業として非常に重要な「橋頭堡」（きょうとうほ）であり、私たちは非鉄資源のリサイクルにおいてトップ企業になるという「目標」に向けて邁進してゆく覚悟です。また来年2025年は、当社がMBO（Management Buyout）で独立して25周年の節目を迎えます。新時代に相応しい当社の「ありたい姿」を定め、その実現に向けた戦略を適宜お示ししたいと考えております。

ステークホルダーの皆さまにおかれましては、私たちの成長と挑戦を支えていただいていることに、心から感謝するとともに、これからもアルコニックグループの企業活動に格別のご理解、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



2024年11月6日
代表取締役 社長執行役員 CEO

西代本洋